

排気二重管 1 個ほか 4 点買入仕様書

第十一管区海上保安本部

1 概要

本仕様書は、「排気二重管 1 個ほか 4 点買入」について適用するものとする。

2 仕様

(1) 納入物品

ア 別紙番号 1 排気二重管

巡視船のぼる 2 号発電原動機排ガス管装置用とする。

(ア) 材質 チタン

(イ) 排気管入口 外径約 $\phi 220 \times$ 内径約 $\phi 114 \times$ PCD 約 $\phi 185$
8 - $\phi 19$ 穴

(ウ) 排気管出口 外径 $\phi 220 \times$ 内径約 $\phi 114 \times$ PCD 約 $\phi 190$
10 - $\phi 15$ 穴

(エ) 吐出管との接続部は絶縁対策のこと。

(オ) 前記以外の内容については別図 1 (現装品) を参照すること。

イ 別紙番号 2 水切り管

巡視船のぼる主機排ガス管装置用とする。

なお、1 次加工のみとし、2 次加工 (型合わせ加工) については、修理請負業者にて行うものとする。

(ア) 材質 SUS 304

(イ) 全高 約 1, 230 mm

(ウ) 排気管入口 外径約 $\phi 760 \times$ 内径約 $\phi 662 \times$ PCD 約 $\phi 720$
16 - $\phi 23$ 穴

(エ) 排気管出口 外径約 $\phi 770 \times$ 内径約 $\phi 606 \times$ PCD 約 $\phi 725$
24 - $\phi 15$ 穴

(オ) 海水落とし部配管 内径約 $\phi 457$

(カ) その他 底面は鏡板状とし、中央に排水管と接続可能なフランジ (J I S 5 K - 50 A) を設置する。

海水落とし部は、溶接ビードを極力少なく円筒状とし、適宜の位置で切り離し可能なフランジ接続式とする。

前記以外の内容については、別図 2 (現装品) を参照すること。

ウ 別紙番号 3 ゴム継手冷却管

巡視船のぼる主機排ガス管装置用とする。

なお、1 次加工のみとし、2 次加工 (型合わせ加工) については、別途契約とする。

(ア) 材質 チタン

(イ) 排気管入口 外径約 $\phi 710 \times$ 内径約 $\phi 612 \times$ PCD 約 $\phi 670$

24-φ15穴

- (ウ) 排気管出口 ノズル管外半径約340
ノズルピッチ半径約φ290
ノズル管内半径約φ280
32-φ8穴

(エ) 前記以外の内容については別図3（現装品）を参照すること。

エ 別紙番号4 吐出管

巡視船のぼる主機排ガス管装置用する。

なお、1次加工のみとし、2次加工（型合わせ加工）については、別途契約とする。

(ア) 材質 チタン

(イ) 排気管入口 外径φ610×内径約φ590-600

(ウ) 排気管出口 外径約φ750×内径約φ610×PCDφ700

24-φ18穴

(エ) 吐出管との接続部は絶縁対策のこと。

(オ) 前記以外の内容については別図4（現装品）を参照すること。

オ 別紙番号5 水切り管

巡視船くりま主機排ガス管装置用とする。

なお、1次加工のみとし、2次加工（型合わせ加工）については、修理請負業者にて行うものとする。

(ア) 材質 SUS304

(イ) 全高 約1,300mm

(ウ) 排気管入口 外径約φ760×内径約φ662×PCD約φ720

16-φ23穴

(エ) 排気管出口 外径約φ770×内径約φ606×PCD約φ725

24-φ15穴

(オ) 海水落とし部配管 内径約φ457

(カ) その他 底面は鏡板状とし、中央に排水管と接続可能なフランジ（JIS5K-50A）を設置する。

海水落とし部は、溶接ビードを極力少なく円筒状とし、適宜の位置で切り離し可能なフランジ接続式とする。

前記以外の内容については、別図5（現装品）を参照すること。

(2) 納品場所

別途指示する場所

(3) 納入方法等

ア 運搬に際し、振動や衝撃により、搬送物品を損傷しないように注意すること。

イ 納品日については、第十一管区海上保安本部船舶技術部管理課職員に事前連絡し、調整すること。

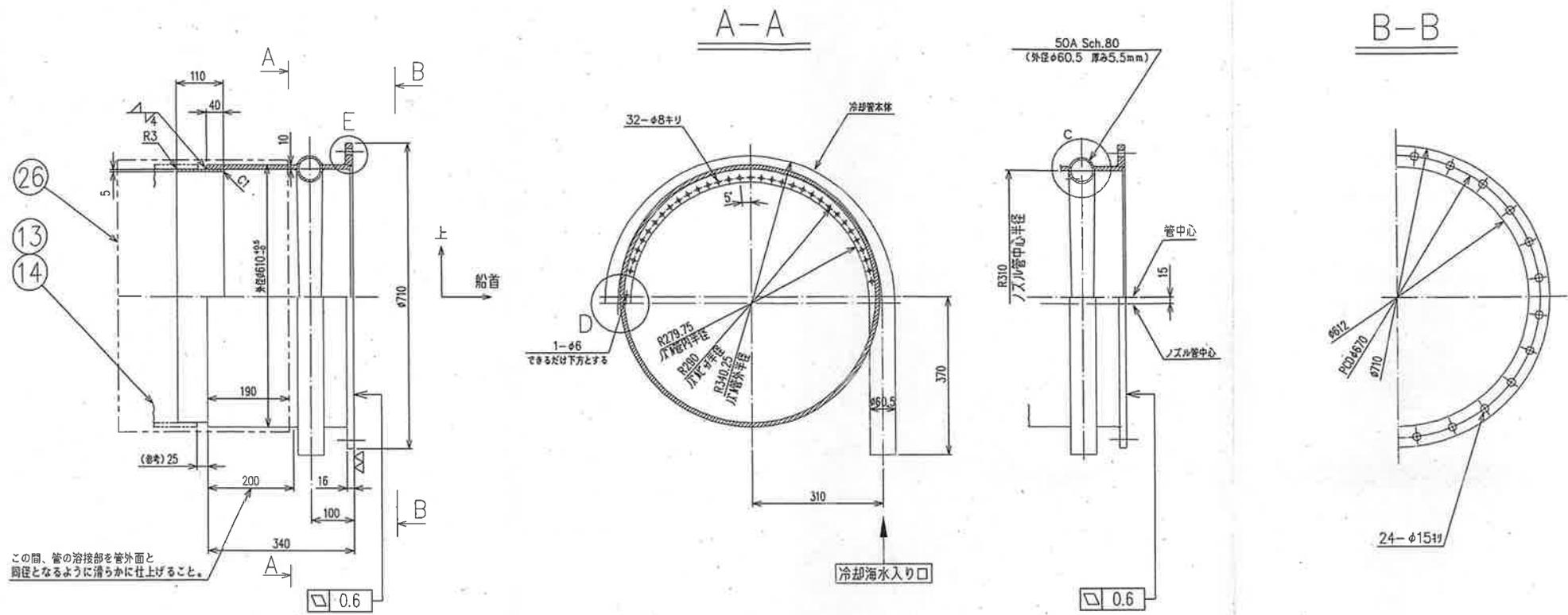
3 履行期限

令和7年3月31日

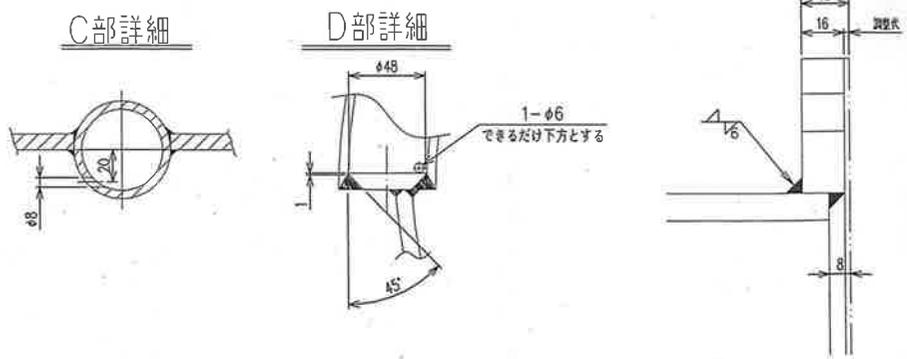
4 その他

- (1) 本契約において疑義が生じた場合は、第十一管区海上保安本部船舶技術部と協議すること。
- (2) 参加業者は、入札申込期限までに「仕様確認申請書」を作成のうえ、第十一管区海上保安本部船舶技術部管理課長の確認を受け、支出負担行為担当官の承認を得たものとする。
- (3) 本契約は納品完了後、検査職員の検査合格をもって履行完了とする。
- (4) 代金の支払いは検査合格後、請負業者の請求書によって行う。
- (5) 本仕様にならぬ事項については、「第十一管区海上保安本部入札・見積り心得書」による。

番号	品名等	規格品質	同等品	単位	数量	備考
1	排気二重管	仕様書のとおり	可	個	1	のぼる
2	水切り管	仕様書のとおり	可	個	2	のぼる
3	ゴム継手冷却管	仕様書のとおり	可	個	2	のぼる
4	吐出管	仕様書のとおり	可	個	2	のぼる
5	水切り管	仕様書のとおり	可	個	2	くりま



E部詳細 (S=1/5)

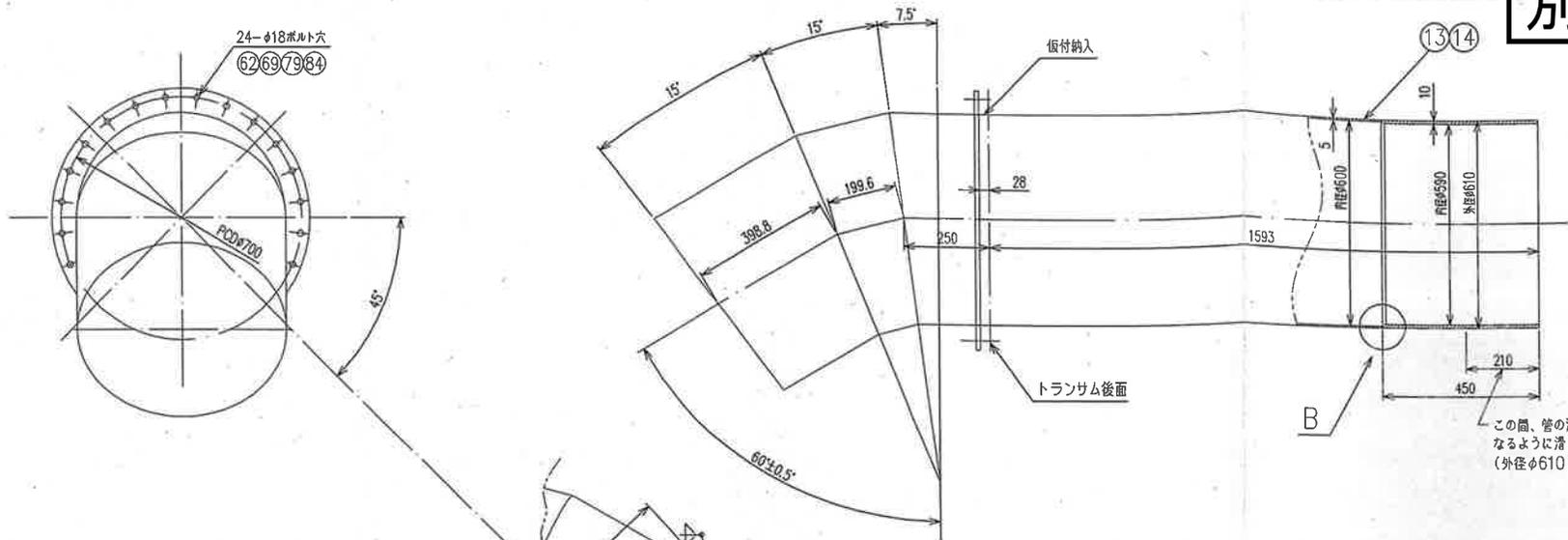


注) 1. 本図は品番①右舷用を示す。②左舷用は本図と対称に製作のこと。(海水入り口管位置)
 2. フランジは18mmのフランジを溶接後、機械加工を行い、16mmに仕上げること。(E部参照)
 16mm以下となる場合は設計担当者に連絡のこと。
 また、機械加工を行う際は図面指示の平面度公差値内とすること。

質量合計: 45.2 Kg

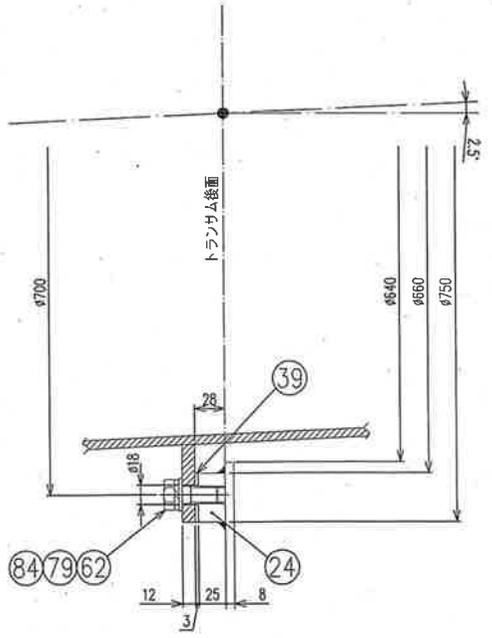
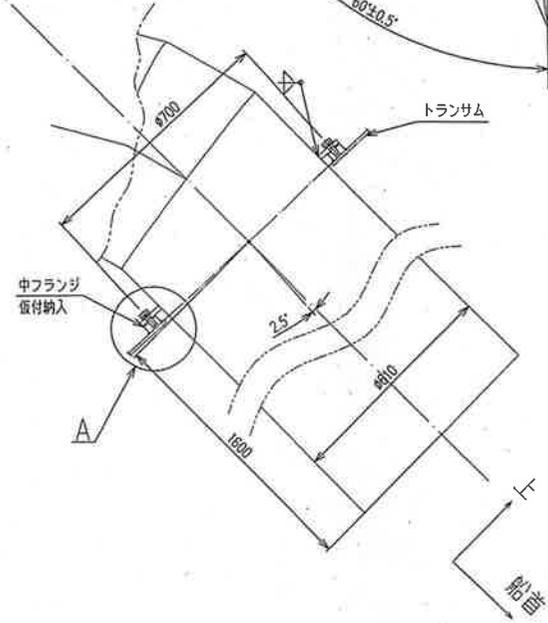
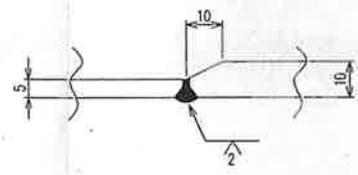
12	ゴム継手冷却管	A5083P-0	1組	1組	22.6	22.6	左舷用	
11	ゴム継手冷却管	A5083P-0	1組	1組	22.6	22.6	右舷用	
符号	名称	材料	常用	予備	合計	単質量	合計	備考
			製造	個数	質量 (kg)			
主機排気管装置詳細			名称	ゴム継手冷却管	尺度	1/5 1/10	頁	16

別図 4



この間、管の溶接部を管外面と同径となるように滑らかに仕上げること。
(外径φ610)

B部詳細図
(S=1/10)

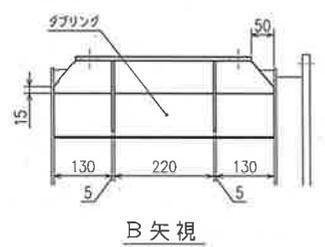
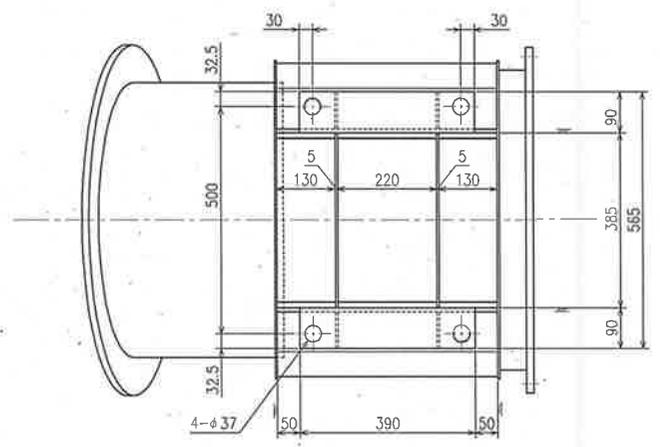


A部詳細図
(S=1/5)

- 注) 1. 品番 ⑬ ⑭ 以外は別図にて製作。
 2. 中フランジは ⑬ ⑭ に仮付にて納入。
 3. 管の突き合わせ溶接位置は水平方向とし、シームは連続しないように左右に分けること。
 4. 数量は1隻分を示す。5隻分製作のこと。

質量合計 : 157.6 Kg

符号	名称	材料	常用		合計		備考	
			予備	合計	単質量	合計		
			製造個数		質量 (kg)			
14	吐出管	A5083P-0	1	-	1	78.8	78.8	左舷用
13	吐出管	A5083P-0	1	-	1	78.8	78.8	右舷用
主機排気管装置詳細			名称	吐出管	尺度	1/15	頁	17



C 断面



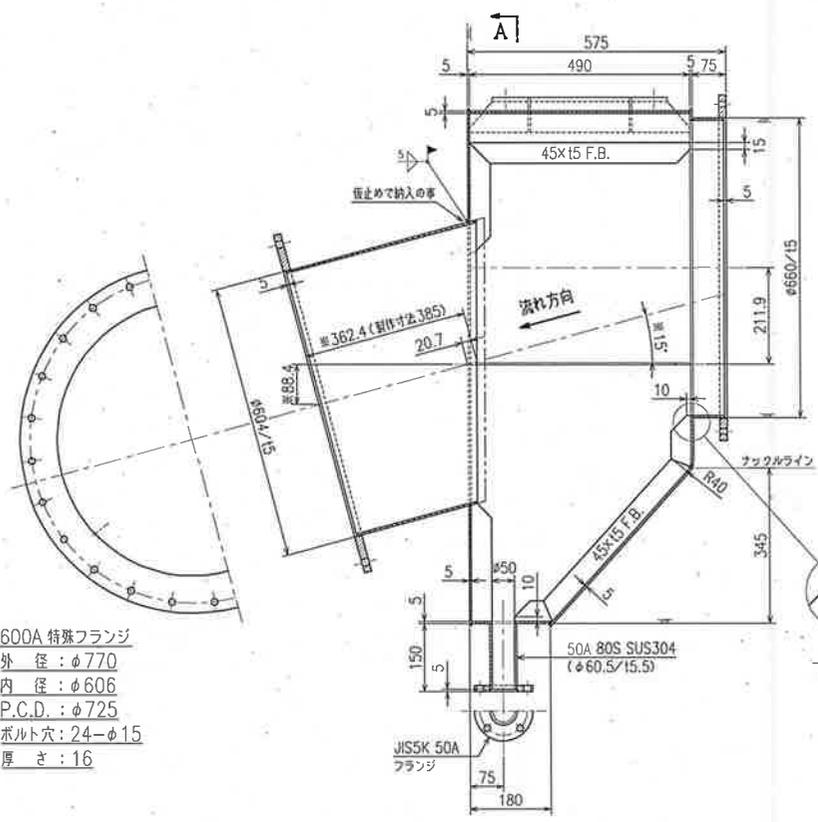
主機排ガス水切管

材質: SUS304
 数量: 2組/隻
 質量: 181kg/組

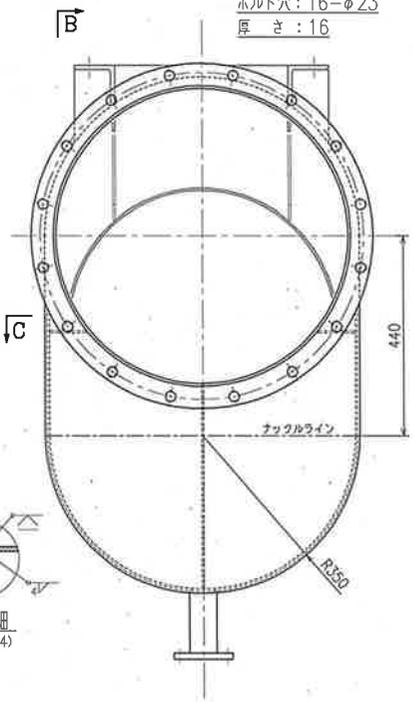
注記

1. 左右舷 共通形状とする。
2. フランジ面にはそりが無いようにする事。
3. 配管のシーム位置は水平方向とする。
4. 内部補強は全て45x15 F.B.とする。
5. ※寸法は現物合わせ寸法とする。
6. 溶接は特記外 ㌒とする。

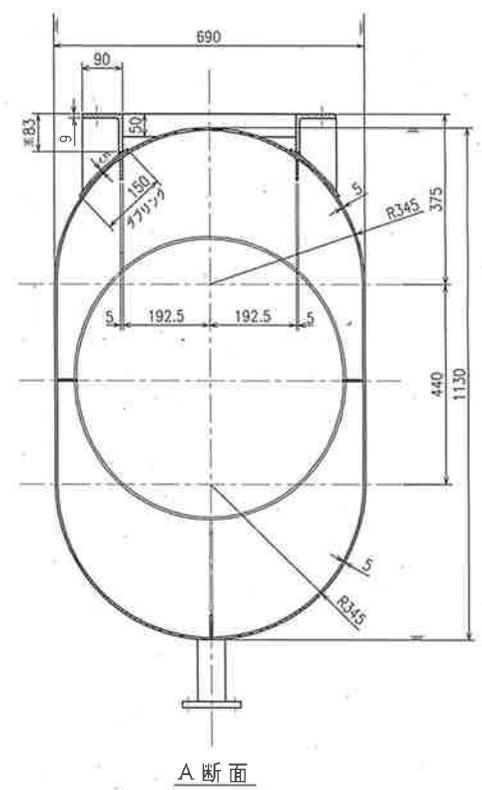
650A 特殊フランジ
 外径: $\phi 760$
 内径: $\phi 662$
 P.C.D.: $\phi 720$
 ボルト穴: 16- $\phi 23$
 厚さ: 16



600A 特殊フランジ
 外径: $\phi 770$
 内径: $\phi 606$
 P.C.D.: $\phi 725$
 ボルト穴: 24- $\phi 15$
 厚さ: 16



C 断面



A 断面